

第46回宇都宮市民芸術祭

# 開幕展

今回展の審査員・運営委員および前回展の市民芸術祭受賞者による展覧会です。広々とした空間に、宇都宮市を代表する作家の質の高い作品が一堂に会する貴重な機会をお楽しみください。洋画・版画部門の審査員・運営委員の作品は開幕展のみの展示となりますのでお見逃しなく！

**会期** 5月22日(木)～5月25日(日) 10:00～17:00 ※最終日は16:00まで

**会場** 宇都宮市文化会館 展示室(2階)

第45回市民芸術祭賞作品

※開幕展に出品される作品とは異なります



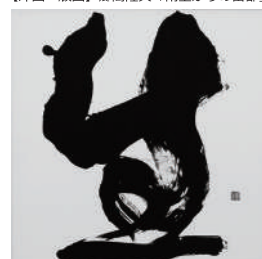
【洋画・版画】郷間隆夫「雨上がりの雷都」



【日本画】馬新風「《天女》」



【写真】笠原正人「赤い橋」



【書道】弓座恵美子「生」



【彫刻】渡邊大翔「heart」



【工芸】箱田憲司「網代編花籠」

出品者 (予定)

### 書道

大浦星齋  
見目月華  
作佐部京子  
篠崎無閑  
関斐人  
五月女子  
竹澤久子  
中原睦美  
日賀野琢  
福岡俊介  
弓座恵美子\*

### 日本画

阿良山早苗  
薄井幸江  
繁村周  
中村晃子  
馬新風\*

### 彫刻

島田幹男  
花田千絵  
平井孝典  
森戸重臣  
渡邊大翔\*

### 工芸

出井麻友美  
江田恵  
川本哲子  
川元由美子  
谷口勇三  
平山洋子  
増山明恵  
向山文也  
横尾聡  
箱田憲司\*

### 洋画・版画

株田昌彦  
小梶恵子  
多田夏雄  
富井綾子  
福田あさ子  
松田雅子  
渡辺勲  
郷間隆夫\*

### 写真

大手義雄  
小松祥宗  
佐藤國彦  
田中容之  
渡邊昇  
笠原正人\*

\* = 第45回市民芸術祭受賞者

# サテライト展

今回展で市民芸術祭賞を受賞した作品を、全会期終了後に市内の施設で展示する展覧会です。多くの公募作品から選ばれた栄えある最高賞の作品を一度に楽しめます。

**会期** 7月17日(木)～7月21日(月・祝)  
9:30～17:00 ※最終日は16:00まで

**会場** 宇都宮市立南図書館 ギャラリー



※前回展のサテライト展の様子

お問い合わせ  
※書道・写真  
搬入先

宇都宮市民芸術祭実行委員会 事務局  
〒320-8570

宇都宮市明保野町 7-66 宇都宮市文化会館内  
TEL: 028-636-2121 FAX: 028-635-3593  
受付時間 9:00～17:00まで ※第1・3月曜休館

# 質問コーナー

審査員が皆様の質問にお答えします！

### 洋画・版画展

出品作品への質問や、技法・制作上の悩み、作品の見方など…様々な質問をお待ちしております。

6月19日(木) 14:00～16:00  
6月21日(土) 14:00～16:00

※担当する審査員は後日発表いたします

### 写真展

撮影技法やタイトルの付け方、額装の仕方など気になることを何でもお気軽にご相談ください。展示作品以外の自由作品のお持ち込みも可能です。

〈6月〉

12日(木) 14:00～16:00 大手義雄  
13日(金) 14:00～16:00 田中容之  
14日(土) 14:00～16:00 渡邊昇

主催 宇都宮市民芸術祭実行委員会  
(宇都宮市、宇都宮市教育委員会、公益財団法人うつのみや文化創造財団)

共催 宇都宮市文化協会  
後援 宇都宮市民憲章推進協議会、(株)下野新聞社、(株)栃木リビング新聞社、(株)とちぎテレビ、NHK宇都宮放送局、宇都宮ケーブルテレビ(株)、(株)栃木放送、(株)エフエム栃木、タウン情報もんみや、宇都宮コミュニティFM ミヤラジ

令和  
7年度

# 第46回宇都宮市民芸術祭美術展 募集要項

会期順が変更になりました

▶ 日本画 / 彫刻 / 工芸 / 写真 / 洋画・版画 / 書道

### 趣旨

本展は、美術活動の発表の場を提供するとともに、広く市民に公開することにより、市民の美意識を高揚させ、美術の振興をはかることを目的としています。

### 展示会場

宇都宮市文化会館 展示室(2階) 宇都宮市明保野町 7-66 TEL028-636-2121  
<https://www.bunkakaikan.com/> ※会期は各部門の要項に記載

### 応募規定

- (1) 応募資格は市内在住・通勤・通学、出身、市内にある教室・美術団体等に所属している方で、高校生以上の方が有します。
- (2) 応募は本人の創作で、審査を伴う公募展(個展・グループ展等は該当しません)で展示されていない作品に限ります。
- (3) 規格に適合しないもの、破損等の恐れがあるもの、悪臭・腐食等他の作品や展示環境に影響を及ぼすもの、電源を使用するものは受付できません。
- (4) 応募の際は、別紙応募票に必要事項を記入の上、応募料を添えて作品搬入日に指定の会場に搬入してください。応募票はコピーでも構いません。

### 審査

部門ごとに審査員が審査し、入選した作品を展示します。優秀な作品には各部門ごとに下記の賞を授与します。  
市民芸術祭賞…1点以内/準市民芸術祭賞…2点以内/奨励賞…5点以内/秀作…若干数  
※審査結果は会期初日に宇都宮市文化会館ホームページへの目録の掲載をもって発表いたします。また、入賞・選外の場合は個別に電話連絡します。入選の場合、電話連絡はありません。応募者宛に審査結果を郵送しますが、郵便事情により会期中に届かない場合があります。  
※各部門の市民芸術祭受賞者を、翌年招待(出品料無料)とします。  
※市民芸術祭賞の作品はサテライト展での展示を行う予定です。詳細は裏面に掲載しています。

### 表彰

7月下旬頃、宇都宮市役所(予定)において入賞者を対象に表彰式を行います。詳細は入賞者へ個別に通知します。

### イベント

《会期中》全ての部門で、審査員が受賞作品を中心に講評をする公開講評会を行います。その他に3部門では以下のイベントが行われます。  
【揮毫会】〈書道部門〉において、審査員による書の実演を行います。  
【質問コーナー】〈洋画・版画部門〉〈写真部門〉において、個別に質問やアドバイスを受けることのできるイベントを行います。  
ぜひご出席の上、作品づくりの参考にしてください。詳細は各部門の要項・裏面に掲載しています。  
《会期後》【サテライト展】詳細は裏面に掲載しています。

### 注意事項

- (1) 作品の取り扱いには十分配慮しますが、搬入から搬出までに生じた作品および額等の汚損、破損等および盗難の補償は致しかねます。損害保険等は個人の責任において行ってください。
- (2) 文化会館の駐車場は各施設の利用者と共用のため、搬入・搬出等のための確保はできません。
- (3) 氏名(雅号含む)・作品名の表記について、旧字体を新字体に置き換える場合があります。
- (4) 出品者の氏名(雅号含む)および作品名、作品の写真等を、広報・記録の目的で使用または報道機関等へ提供する場合があります。
- (5) 本展では、来場者による作品や会場風景の撮影およびSNS等への投稿を可としています。出品者が撮影を拒否した作品には「撮影禁止マーク」を掲示しますが、主催者は許否を問わず撮影および記録・広報に写真を使用することができるものとします。
- (6) 著作権・肖像権等を侵害しないよう十分注意してください。出品された作品は、権利者への確認および使用許諾を受けているものとみなします。複製・転用とみられる作品は、受付できない場合や、審査員の判断で展示できない場合があります。
- (7) 搬入・搬出日時を必ず守ってください。搬出日を経過した作品の保管については、責任を負いません。
- (8) 審査の結果及び陳列等についての異議申し立てには一切応じません。

## 日本画・彫刻・工芸

- 受付・搬入 5月27日(火) 10:00～18:00 (文化会館展示室)
- 応募料・点数 一般:1点2,000円/高校生:1点1,000円 1人につき2点まで
- 会 期 5月29日(木)～6月1日(日) 10:00～17:00 ただし最終日は16:00まで
- 公開講評会 6月1日(日) 日本画 13:00～14:00、彫刻 14:00～15:00、工芸 14:30～15:30
- 搬 出 6月1日(日) 16:00～18:00

### 日本画 (水墨画を含む。ただし、書画を除く)

- 規 格 <一般>10号以上、100号以内(額込寸180cm×180cm以内)  
※ガラス・アクリル板使用不可  
※分割パネルの場合、固定し壁面展示可能な状態にすること。屏風・軸装の場合は事前に事務局に相談すること。
- <小品>絵はがき、色紙  
※必ず額装すること。額装時はアクリル板の使用可(ガラス不可)。  
作品票を1点につき1枚、作品の裏面右上隅に必ず貼り、展示用の吊りひもをつけること。  
※落款印のみ可。名は審査の都合上認めない。
- 審 査 員 阿良山早苗、薄井幸江、繁村周、中村晃子

### 彫刻 (彫刻・オブジェ・インスタレーションなど)

- 規 格 幅・奥行・高さの合計が5mを超えないもの。台座がある場合は台座も含む。  
※第三者による移動・展示ができ、会期中の展示に耐えうる安全性を確保できるもの。  
※正面が分かりにくい作品・インスタレーションは、写真や図面を必ず添付すること。
- 審 査 員 島田幹男、花田千絵、平井孝典、森戸重臣

### 工芸 (陶芸・漆・木竹・七宝・人形・染織・硝子・金工・和紙・革・籐・その他)

- 規 格 立体・平面ともに1㎡以内。ただし、一辺の長さが2mを超えないもの。  
作品は、本人のオリジナリティがあるものとする。  
※第三者による移動・展示が可能で、作品形態が変わらない状態で搬入すること。  
※作品のコンセプトや意図があれば応募票に記入すること。  
※展示用具を備え付けし、展示用具にも必ず応募者名を表示すること。
- 審 査 員 江田蕙、川本哲子、川元由美子、谷口勇三、平山洋子、増山明恵、向山文也
- 賛助出品 工芸は時代に沿った自由な感性の表現が魅力のひとつです。皆様の参考となるよう「今、これも工芸」という作品を賛助出品として展示します。  
出品者:江田朋哉(天明鋳物 and 銚釜)、江田委織(天明鋳物 and 銚釜)

## 洋画・版画 (油彩・水彩・アクリル・パステル・コラージュ・その他)

- 規 格 素材自由、大きさは額寸を含まない。  
【洋画】<一般> 10号以上、100号以内。  
<小品> 3号～8号以内。変形可、ただし長辺の上限は50cmとする。
- 【版画】100号(162cm～130cm)以内。ただし下限を制限しない。  
作品票を1点につき1枚、作品の裏面右上隅に貼り、展示用の吊りひもを付けること。  
※額装時は、アクリル板の使用可(ガラス不可)。  
※作品の厚みは、額を含め20cm以内とする。重量20kg以内。
- 応募料・点数 一般:1点2,000円/高校生:1点1,000円・2点目500円 1人につき2点まで
- 審 査 員 株田昌彦、小梶恵子、多田夏雄、富井綾子、福田あさ子、松田雅子、渡辺勲
- 受付・搬入 6月17日(火) 10:00～18:00 (文化会館展示室)
- 会 期 6月19日(木)～6月22日(日) 10:00～17:00 ただし最終日は16:00まで
- 質問コーナー 6月19日(木)、21日(土) 14:00～16:00の間、審査員が皆様の質問にお答えするコーナーを設けます。出品作品への質問や、技法・制作上の悩み、作品の見方など…様々な質問をお待ちしております。
- 公開講評会 6月22日(日) 13:30～15:30
- 搬 出 6月22日(日) 16:00～18:00

## 写真

- 規 格 (第1次審査)  
A4または四ツ切(四ツ切ワイドは不可)の単写真。デジタル合成不可。  
作品票を1点につき1枚、作品の裏面右上隅に必ず貼ること(コピー使用可)。  
※著作権・肖像権等を侵害しないよう十分注意すること。出品された作品は、権利者への確認および使用許諾を受けているものとみなす。  
※作品返却用の封筒を持参または同封すること。宛名面に応募者の住所・氏名を記入すること。切手不要。折曲防止の厚紙等は必要に応じて応募者が用意すること。
- 応募料・点数 一般:1点1,000円/高校生:応募点数にかかわらず500円 1人につき5点まで
- 審 査 員 大手義雄、小林治郎、小松祥宗、佐藤國彦、田中容之、渡邊昇
- 第1次審査受付…作品に応募票と応募料を添えて、事務局(文化会館事務室)に持ち込むか郵送する。  
受付期間:4月5日(土)～4月13日(日) 9:00～17:00 ※7日(月)は休館・受付不可  
郵送の場合、応募料は郵便小為替とし、小為替には何も記入しないこと。13日(日)必着。
- 第1次審査……入選・選外を決定し、審査結果とともに作品を返送する。入選点数は1人につき2点以内とする。
- プリント・額装…入選作品は、A3から全紙(可:A3・A3ノビ・A2・半切・全紙)でプリントし、額装またはパネル装とすること(アクリル可、ガラス不可)。  
※入選作品とタテヨコ比率を変えないこと。  
※額装の場合は、裏打(バックシート等使用)をすること。  
※作品の裏側に必ず作品票を貼り、展示用の吊りひもを付けること。作品票は、第1次審査結果通知に同封する。
- 入選作品搬入……額装した作品は6月10日(火) 10:00～18:00に、文化会館展示室に搬入すること。
- 第2次審査……入賞作品を決定し、受賞者のみ結果を通知する。
- 会 期 6月12日(木)～6月15日(日) 10:00～17:00 ただし最終日は16:00まで
- 質問コーナー 会期中の14:00～16:00、審査員に個別に質問したり、アドバイスを受けることができるコーナーを設けます。撮影技法やタイトルの付け方、額装の仕方など気になることを何でもお気軽にご相談ください。展示作品以外の自由作品の持ち込みも可能です。  
担当審査員:12日(木)大手義雄、13日(金)田中容之、14日(土)渡邊昇
- 公開講評会 6月15日(日) 14:00～16:00
- 搬 出 6月15日(日) 16:00～18:00

審査  
↓  
展示  
の  
流  
れ

## 書道 (漢字創作・漢字臨書・仮名創作・仮名臨書・漢字仮名交じり書・篆刻・刻字)

- 規 格 ①170cm×55cm(半切)以内、タテヨコ自由 ②90cm×90cm(全紙1/2)以内  
いずれも仕上がり寸法(額寸込)、重量20kg以内  
※釈文・原文・読み下し文は応募票に記入すること(ふりがなをふる。コピーの貼付可)。  
※篆刻・刻字も上記規格に準じるが、表具済み作品の搬入でもよい。  
※表具時は、アクリル板の使用可(ガラス不可)。  
※臨書作品には落款に「臨」の文字を書き入れることが望ましい。
- 応募料・点数 一般:1点2,000円/高校生:1点1,000円 1人につき2点まで
- 審 査 員 大浦星齋、篠崎無閑、竹澤久子、中原睦美、日賀野琢
- 第1次審査受付…作品に応募票と応募料を添えて、事務局(文化会館事務室)に持ち込むか郵送する。  
作品はまくり(表具していない状態)のまま、作品票は貼らないこと。  
受付期間:4月19日(土)～27日(日) 9:00～17:00 ※21日(月)は休館・受付不可  
郵送の場合、応募料は郵便小為替とし、小為替には何も記入しないこと。27日(日)必着。
- 第1次審査……入選・選外を決定し、結果を郵送する。選外の場合は作品に寸評を付して返送する。
- 表 具……入選作品は、表具店または応募者自身で表具する(軸装不可)。作品は事務局より直接表具店に引き渡すが、表具の詳細については各自表具店と打ち合わせすること。応募者自身で表具する場合は作品を返送する。
- 入選作品搬入……表具した入選作品は6月24日(火) 10:00～17:00に、文化会館展示室に搬入すること。
- 第2次審査……入賞作品を決定し、受賞者にのみ結果を通知する。
- 会 期 6月26日(木)～6月29日(日) 10:00～17:00 ただし最終日は16:00まで
- 揮毫会 審査員による書の実演 6月29日(日) 13:00～14:00
- 公開講評会 6月29日(日) 14:00～16:00
- 搬 出 6月29日(日) 16:00～18:00 ※表具店に依頼する場合は、表具店が代理搬出する。

審査  
↓  
展示  
の  
流  
れ